## 最優先業務と業務再開時期

1. 最優先業務(重要業務)の選定

検討実施日	20nn 12 15
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	ZUIIII. I Z. I J

							10 111111 1111	
評価項業務	利益への影響	売上への影響	資金繰り	得意先との関係	社会的影響 ·批判	災害協定対応		重要度判定 (総合判断の順位) (選定業務に◎○)
災害協定支援	小	小	3	5	5	5		0
自社直接受注工事	大	5	5	5	5			0
請負、JV参加工事	小	4	4	5	3			3
メンテナンス工事	大	3	3	4	4	4		4
建築設計	小	3	2	4	3			2
					·	1	·	

★業務は自社に合わせ検討する、例えば土木工事、外構工事建築工事など工事種類で区別したり、法人向け工事、個人向け工事、官公庁向け工事といった顧客別にしても良い

2. 業務再開時期(目標復旧時間)

評価項 業務	重要度	決定業務 再開時期	経営判断の 目標時間	顧客要請の 目標時間	売上停止 許容期間	災害協定 対応開始時間			
災害協定支援	大	2日	2日	2日	4ヶ月	2日			
自社直接受注工事	大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	4ヶ月	_			
請負·JV参加工事	中	2W	2W	15日	6ヶ月	2W			
メンテナンス工事	中	1W	10日	1W	6ヶ月	1 W	重要顧答の補修	工事は優先度大に 	こなることもある
建築設計	中	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1年				

決定業務再開時期:他の評価項目別の時間を参考に、該当業務の再開時期を決定し、その時間を記入経営判断の目標時間:顧客等の関係から、顧客が他社に乗り換える、あるいは納品を我慢してくれる許容時間を記入顧客要請の目標時間:顧客から強く要請されている、納品再開の許容時間売上停止対応期間:売上がゼロでも従業員を雇用し体制維持が可能な期間(最悪の事態とならない限界時間)

災害協定対応開始時間: 行政や業界団体等から、災害時緊急出動として対応を開始する時間

# 最優先業務と業務再開時期

1. 最優先業務(重要業務)の選定

検討実施日 20nn.12.15

評価項 業務	利益への影響	売上への影響	資金繰り	得意先との関係	社会的影響 ·批判	災害協定対応		重要度判定 (総合判断の順位) (選定業務に◎○)
量産部品製造	中	5	5	5	5	5		0
試作品製造	中	3	4	5	3	3		3
医療機器部品製造	大	3	3	5	4	4		4
★業務は、象	以品種類、品番別	、顧客別など自社	に事情合わせ分	類しても良い				

2. 業務再開時期(目標復旧時間)

2. 未伤丹用时期(日)	水 BC  日下			1	ſ	ſ	ı	
評価項 業務	重要度	決定業務 再開時期	経営判断の 目標時間	顧客要請の 目標時間	売上停止 許容期間	災害協定 対応開始時間		
量産部品製造	大	7日	7日	14日	2ヶ月	7日		
試作品製造	/]\	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	4ヶ月	_		
医療機器部品製造	中	2W	2W	15日	3ヶ月	2W		

\*

決定業務再開時期:他の評価項目別の時間を参考に、該当業務の再開時期を決定し、その時間を記入経営判断の目標時間:顧客等の関係から、顧客が他社に乗り換える、あるいは納品を我慢してくれる許容時間を記入顧客要請の目標時間:顧客から強く要請されている、納品再開の許容時間売上停止対応期間:売上がゼロでも従業員を雇用し体制維持が可能な期間(最悪の事態とならない限界時間)災害協定対応開始時間:行政や業界団体等から、災害時緊急出動として対応を開始する時間

# 最優先業務と業務再開時期

1. 最優先業務(重要業務)の選定

検討実施日 20nn.12.15

評価項 業務	利益への影響	売上への影響	資金繰り	得意先との関係	社会的影響 ·批判	災害協定対応			重要度判定 (総合判断の順位) (選定業務に◎○)
生鮮食品販売	中	5	5	5	4	4			4
食品販売	中	5	5	5	5	5			0
お惣菜販売	大	4	5	5	4	4			5
日用品販売	中	3	5	4	5	5			3
衛生用品販売	中	3	5	4	5	5			$\circ$
防災関連品販売	中	3	5	4	5	5			0

2. 業務再開時期(目標復旧時間)

評価項業務	重要度	決定業務 再開時期	経営判断の 目標時間	顧客要請の 目標時間	売上停止 許容期間	災害協定 対応開始時間		
食品販売	大	翌日	翌日	直後	6ヶ月	翌日		
防災関連品販売	大	翌日	翌日					
衛生用品販売	大	翌日						
生鮮食品販売	中	1週間						
日用品	中	10日						
お惣菜販売	中	2週間						

\*

決定業務再開時期:他の評価項目別の時間を参考に、該当業務の再開時期を決定し、その時間を記入経営判断の目標時間:顧客等の関係から、顧客が他社に乗り換える、あるいは納品を我慢してくれる許容時間を記入顧客要請の目標時間:顧客から強く要請されている、納品再開の許容時間売上停止対応期間:売上がゼロでも従業員を雇用し体制維持が可能な期間(最悪の事態とならない限界時間)

災害協定対応開始時間: 行政や業界団体等から、災害時緊急出動として対応を開始する時間

#### 重要業務の経営資源

#### 重要業務名:建設業工事施工

大分類		保有数	当該資源の特性・最重要資源名	代替·再調達容易性		具体的な対策	重要度
	経営層&管理統括者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	現場監督		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	熟練技能者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	正社員		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
ヒト	協力会社要員や一人親方		必要人員が確保できない	難	支援先企業からの応援要員を確保		
	派遣社員・海外技能実習生		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	資格保有者()		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	本社事業所		亀裂や倒壊で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
+∕≂=n.	材料・資材倉庫		亀裂や材料・資材の落下・破損等で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
他設	機械・工具関係倉庫		機械・工具の破損等で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
	クレーン		水没や事故等で利用不可	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
=n./±±	溶接機		水没や事故等で利用不可	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
改1佣	コンプレッサー		水没や事故等で利用不可	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
	建設資材		転倒・落下で破損し利用不可に	中	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
2由 =几 次 ++	プリ加工済み資材		転倒・落下で破損し利用不可に	難	資材の代替え仕入れ先確保と加工場所・設備の確	保	
建設真材	燃料•油類		転倒・漏れで利用不可、再調達に時間	難	代替えの仕入れルートを複数確保		
	トラック		激しい揺れや事故で破損	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
2⇒4线。亩	ダンプカー		激しい揺れや事故で破損	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
市华	ショベルカー		激しい揺れや事故で破損	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
岡寺	クレーン車		激しい揺れや事故で破損	中	レンタカーや支援協力企業から借用		
	経理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	工事管理システム		システム復旧に時間、工事管理に支障	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	設計・見積りシステム		システム復旧に時間、請求・支払に支障	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	在庫管理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	顧客管理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	建機レンタル事業者		被災状況によりレンタル不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
<b>仕</b> ℷ先•	資材仕入先		被災状況により仕入不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
拉力会社	外注加工先		被災状況により外注不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
施 設 建 建 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・<	配送·輸送業者		被災状況により配送不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		1
	事務所、倉庫等保守業者		事務所等の復旧に時間	難	代替えのサービス事業者の確保		1
サービス	システム保守業者		システムの復旧・稼働に時間	難	代替えのサービス事業者の確保		
** <del>*</del>	設備関係保守業者		設備等の復旧に時間	難	代替えのサービス事業者の確保		
X 11	車両·建機関連保守業者		車両との利用に時間	難	代替えのサービス事業者の確保		
	<b></b>		<b>片手・ルサカエー</b>	##			
	電気		停電では業務不可	業性 ***	自家発電設備等の検討		-
	水道	ļ	断水では業務不可	業性 ##	井戸など検討		
インフラ	ガス		惣菜の一部生産不可	業性 ***	LPガスの利用など検討		-
	通信		受発注や外部連絡に大幅な制約	業性 ##	外部企業との連携など検討		
	クラウドサービス	1	データバックアップに支障	難	バックアップ手段の多様化検討		1
	○○ <b>長</b> 宝伊除						-
	〇〇損害保険	<b></b>					
	<u>〇〇銀行</u>	<del> </del>			<del> </del>		
その他	〇〇クレジット	1					-
	〇〇組合				+		1
		l					1

## 重要業務の経営資源

## 重要業務名:製造業

大分類	経営資源名	保有数	当該資源の特性・最重要資源名	代替•再調達容易性	代替•調達方法案	具体的な対策	重要度
	経営層&管理統括者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	現場指揮者()		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	熟練技能者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	正社員		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	海外技能実習生		必要メンバーが揃わない可能性大	<u>'</u>	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	パート		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	資格保有者()		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	具作体行行()		少安ケンハーが捌むない可能性人	天比	代音名の功能化と計画的自然、心族体制の構集		
	本社事業所		亀裂や倒壊で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
施設	材料•資材倉庫		亀裂や製品・仕掛りの落下・破損等で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
他設	製品倉庫		亀裂や原料・資材の落下・破損等で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
	1-04 1-4 = π. /±±		ᆂᄱᅝᅔᅩᄥᄼᇌᄲᇄᄱᇎᄼᇌᄷᅜᅜᅩᄀ	##			
	機械設備		転倒や落下物で設備破損で設備稼働不可		社内の代替え機や災害協定企業の設備を借用		
設備	搬送設備		転倒や落下物で設備破損で設備稼働不可	難	社内の代替え機や災害協定企業の設備を借用		
HZ I/m	コンプレッサー		転倒や落下物で破損等により稼働不可		社内の代替え機や災害協定企業の設備を借用		
	原材料		  在庫は鮮度劣化、追加仕入れ困難、在庫販売	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
	資材	1	在庫は鮮度劣化、追加仕入れ困難、在庫販売	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
原材料や		1	はかける。日本は一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
	製品		<u> </u>	大正	次久後の巨八年の70 「と後女曜本十冊		
	燃料·油類						
	7M11 7E39						
	トラック		水没や事故等で破損	中	軽微は修理、甚大はレンタカーや支援先から借用		
車両等	フォークリフト		水没や事故等で破損	中	軽微は修理、甚大はレンタカーや支援先から借用		
<b>単</b> 川 寺	クレーン		水没や事故等で破損	中	軽微は修理、甚大はレンタカーや支援先から借用		
	ATTEN I			###			
	経理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	生産管理システム		システム復旧に時間、生産に支障	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	販売・在庫管理システム		システム復旧に時間、請求・支払に支障	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	顧客管理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	通信販売		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	原材料調達先		  被災状況により仕入不能		  他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	資材仕入先		被災状況により仕入不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
仕入先・	/ L 55 1 24		被災状況によりは八个能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
協力会社	外注加工先 配送·輸送業者		被災状況により配送不能	難	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	癿区 制 区 未 日		放火体がにより配送作品	天比	世界の人人が小などに自動産予技の構業		
	機械設備メンテ事業者		修理要請に対応できず、修理・復旧に時間	難	一部自社メンテ可能に、代替え業者の確保		
	工場電気設備等保守業者		修理要請に対応できず、修理・復旧に時間	難	一部自社メンテ可能に、代替え業者の確保		
サービス	システム関係保守業者		修理要請に対応できず、修理・復旧に時間	難	一部自社メンテ可能に、代替え業者の確保		
業者	車両整備業者		修理要請に対応できず、修理・復旧に時間	難	一部自社メンテ可能に、代替え業者の確保		
	検査機器保証業者		修理要請に対応できず、修理・復旧に時間	難	一部自社メンテ可能に、代替え業者の確保		
	雨气			##			
	電気	-	停電では業務不可	難	自家発電設備等の検討		
	水道		断水では業務不可	難	井戸など検討		
インフラ	ガス		熱処理等の業務不能に	難 ##	LPガスの利用など検討		
	通信		受発注や外部連絡に大幅な制約	難 ##	外部企業との連携など検討		
	クラウドサービス		データバックアップに支障	業	バックアップ手段の多様化検討		
	○○損害保険		  復興資金に有用		契約内容の確認		
			及八八里で日川	†	274313 H 47 HE HIG		
	00クレジット						
( -,	〇〇組合						
			•	•			

## 重要業務の経営資源

## 重要業務名:

大分類	経営資源名	保有数	当該資源の特性・最重要資源名	代替·再調達容易性	代替•調達方法案	具体的な対策	重要度
	経営層&管理統括者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	現場指揮者()		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	熟練技能者		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
ᄔ	正社員		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	パート		必要メンバーが揃わない可能性大	中	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	資格保有者(調理師)		必要メンバーが揃わない可能性大	難	代替者の明確化と計画的育成、応援体制の構築		
	本社事業所		亀裂や倒壊で利用不可	業	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
施設	店舗 倉庫		亀裂や倒壊で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
他政	倉庫		亀裂や倒壊で利用不可	難	代替拠点(場所)の確保、外部企業との連携		
	厨房機器						
	店舗用陳列台(保冷機能)		停電や装置破損で生物・冷凍食品の保管不能	難	メーカや商社に緊急納入体制を構築		
	空気清浄機						
	空調設備						
	生鮮食品		在庫は鮮度劣化、追加仕入れ困難、在庫販売	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
原材料や	日配商品		在庫は鮮度劣化、追加仕入れ困難、在庫販売	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
商品	飲料		追加仕入れ困難、在庫販売	難	被災後の仕入れルートを複数確保準備		
	(TTT)		> = - / /= + + +	447			
	経理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	レジシステム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
システム	仕入・販売・在庫管理システム		システム復旧に時間	業 ##	ITベンダーのバックアップ体制必要		
·	顧客管理システム		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	通信販売		システム復旧に時間	難	ITベンダーのバックアップ体制必要		
	中央卸売市場		  被災状況により仕入不能	難	  他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	商品卸し業者1		被災状況により仕入不能	大正     大正	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	共同購入組合		被災状況により仕入不能	*************************************	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	日用品卸		被災状況により仕入不能	業	他県のXXX㈱など代替調達手段の構築		
	口州明邱		放火状況により巨八寸・肥	大臣	世界のハハバがなと「八日前」建士技の「将来		
	店舗清掃						
	システム						
	店舗設備メンテ						
	警備						
	配送						
	電気		停電では業務不可	難	自家発電設備等の検討		
	水道		断水では業務不可	難	井戸など検討		
	ガス		惣菜の一部生産不可	難	LPガスの利用など検討		
インフラ	通信		受発注や外部連絡に大幅な制約	難	外部企業との連携など検討		
	クラウドサービス		データバックアップに支障	難	バックアップ手段の多様化検討		
	〇〇損害保険						
	〇〇銀行	-					
その他	OOクレジット	-					
	〇〇組合	-					